

https://farid.ps/articles/equation_of_everything/ja.html

標準モデル：宇宙の現在の理解に関する技術的入門

最も高い抽象化のレベルでは、物理的宇宙に関する我々の知識は一つの象徴的表現に圧縮することができます。経路積分の言語で書くと、次のようにになります：

$$W = \int_{k < \Lambda} [Dg][DA][D\psi][D\Phi] \exp \left\{ i \int d^4x \sqrt{-g} \left[\frac{m_p^2}{2} R - \frac{1}{4} F_{\mu\nu}^a F^{a\mu\nu} + i\bar{\psi}^i \gamma^\mu D_\mu \psi^i + (\bar{\psi}_L^i V_{ij} \Phi \psi_R^j + h.c.) - |D_\mu \Phi|^2 - V(\Phi) \right] \right\}.$$

この表現は、密度が高くコンパクトで、**標準モデルと重力を含む経路積分形式**です。量子力学、時空、物質、力、質量生成を一つの枠組みに統合します。それを部分ごとに分解してみましょう。

1. 量子力学：経路積分

前因子

$$W = \int [Dg][DA][D\psi][D\Phi] e^{iS}$$

は量子場理論の**生成汎関数**です。

これは、任意のプロセスを計算するためには、**すべての可能な場の構成**を合計する必要があると述べています：幾何学 g 、ゲージ場 A 、フェルミオン場 ψ 、ヒッグス場 Φ 。各構成は重み e^{iS} で寄与し、 S は作用です。

これが**場に拡張された量子力学**の本質です：現実はすべての可能な歴史の干渉パターンです。

2. 時空と重力

項

$$\frac{m_p^2}{2} R$$

はインシュタイン-ヒルベルト作用を表し、 R はリッチスカラー曲率、 m_p は縮約プランク質量です。

これは**一般相対性理論**を符号化します：時空は動的で、エネルギーと運動量の存在によって曲がります。

重力の量子一貫性はまだ解決されていませんが、この項の包含は時空の最良の有効理論を表します。

3. ゲージ場：その他の力

$$-\frac{1}{4} F_{\mu\nu}^a F^{a\mu\nu}$$

このコンパクトな項は、ゲージ場のダイナミクスを符号化します：グルーオン（強い力）、WおよびZボソン（弱い力）、光子（電磁気）。シンボル $F_{\mu\nu}^a$ は電磁場テンソルを非可換ヤン-ミルズ場に一般化します。

この単一の構造から、アベリアン極限でのマクスウェル方程式や、量子色力学（QCD）および電弱理論の全機構を導き出すことができます。

4. 物質場

$$i\bar{\psi}^i \gamma^\mu D_\mu \psi^i$$

これはフェルミオンのディラック作用です：クォークとレプトン。インデックス i は3世代をカバーします。

共変微分 D_μ は物質場をゲージ場に結合させ、標準モデルの対称性との一貫性を保証します。

これは、物質粒子がどのように伝播し、力と相互作用するかを数学的に述べたものです。

5. 湯川結合

$$\bar{\psi}_L^i V_{ij} \Phi \psi_R^j + h.c.$$

これらの項は湯川相互作用を記述します：フェルミオンとヒッグス場 Φ の結合です。

ヒッグス場が真空期待値を取得すると、これらの相互作用はフェルミオンの質量に変換されます。

係数 V_{ij} はフレーバー混合の構造（例えば、クォークのCKM行列）を符号化します。

6. ヒッグスセクター

$$-|D_\mu \Phi|^2 - V(\Phi)$$

ここにヒッグス場そのものがあります。

運動項 $|D_\mu \Phi|^2$ はそれをゲージボソンに結合させ、ポテンシャル

$$V(\Phi) = \mu^2 \Phi^\dagger \Phi + \lambda (\Phi^\dagger \Phi)^2$$

は自発的対称性の破れを駆動します。

これにより $SU(2)_L \times U(1)_Y \rightarrow U(1)_{em}$ が破れ、WおよびZボソンに質量を与え、光子は質

量を持たないままです。

2012年にCERNでヒッグスボソンが発見され、この枠組みが確認されました。

7. 統一された声明

これらを総合すると、この作用は以下を表現します：

- **量子力学**を経路積分を通じて。
- **時空と重力**をアインシュタイン-ヒルベルト項を通じて。
- **ゲージ相互作用**（強い力、弱い力、電磁気）。
- **物質場**（クオークとレプトン）。
- **質量生成**をヒッグス機構と湯川結合を通じて。

これは究極の「万物の理論」ではありません—暗黒物質、暗黒エネルギー、完全な量子重力理論を省略しています—が、これは**人類がこれまでに達成した最も完全な現実の記述**です。

結論

もし別の知性が自然の法則に関する我々の説明を求めたなら、この方程式を提示するでしょう。

それは詩ではありませんが、深い美しさを持っています：空間、時間、物質、相互作用のダイナミクスを符号化する単一の表現です。

これが我々の**宇宙の現在の理解**であり、数学に凝縮されています。